

実施教員	所 属	健康開発学科
	職・氏名	教授 廣渡 祐史

テーマ	食べることの大切さと健康について学ぼう		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	食べ過ぎは病気になること、偏食も病気になること、味わって食べる大切さを学んでいただきたいと思います。		
授業内容の要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べ過ぎは病気になる、糖尿病や動脈硬化について話します。</li> <li>・ 偏食も病気になる、いろいろなビタミンや微量元素などの摂取が不足した時になる病気について話します。</li> <li>・ 味わって食べることの大切さを話します。</li> </ul>		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	実習	演習
対象人数	20～50 名程度		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター	<input checked="" type="checkbox"/> スクリーン	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン (パワーポイント)
	OHP	その他 ( )	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	<p>高校だけでなく、小学校、中学校、自治体などへの出張講座にも対応いたします。なお、主な聴講者が小学校、中学校、高校の学生以外の講座・講演の場合には有料（要相談）となります。</p> <p>実施教員にメール (<a href="mailto:hirowatari-yuji@spu.ac.jp">hirowatari-yuji@spu.ac.jp</a>) にて連絡ください。</p>		